

報道関係者各位

2014年12月22日

住信SBIネット銀行株式会社

～お年玉に関する意識調査～

2015年・お年玉の平均支出予定総額は、28,386円
お年玉をあげる対象人数も増加

住信SBIネット銀行株式会社（URL：<http://www.netbk.co.jp/>、本社：東京都港区、代表取締役社長 円山 法昭、以下「住信SBIネット銀行」という）は、住信SBIネット銀行の口座を保有する全国のお客さまに「お年玉に関する調査」を実施し、1,429人より回答をいただきました。

***** アンケート結果概要 *****

■ お年玉をあげる額が増える人「27.5%」、変わらない人「66.6%」

お年玉をあげる額が昨年の調査結果（「増える」25.2%、）に比べ、「増える」と答えたかたが「2.3%増加」しました。

■ お年玉支出に対する心境の変化も？

お年玉をあげる額が増える理由を聞いてみると、「あげる人の年齢が上昇したから（64.2%）」「あげる人数が増えたから（22.3%）」といった、例年見られる要因以外に、「去年はあげられなかった（6.6%）」「お祝いを兼ねて（3.3%）」といった理由が増えており、お年玉支出に対しての心境の変化がうかがえます。

■ お年玉の支出総額、昨年の調査結果よりも「1,058円」増加、調査開始以来最高額に

今冬あげるお年玉の平均支出予定総額は「28,386円」となり、昨年の調査結果（27,328円）よりも1,058円増加しております。これは2010年の調査開始以来、最高額となりました。

■ 小学生（高学年）への平均支出額が増加。支出額増加の担い手は、20代と50代以上

昨年の調査結果で小学生（高学年）への平均支出額について、1,001円～3,000円を支出する人が最も多かったのに対し、今冬は3,001円～5,000円を支出する人が最も多い結果となりました。また年代別で平均支出額を昨年の調査結果と比較すると、全年代では1,058円増加に対し、20代は2,717円、50代以上は3,591円の増加となり、伸びが目立ちました。

<総括>

今回の調査では昨年の調査結果と比較して、「お年玉の平均支出総額」は「28,386円」、お年玉をあげる対象は5人以上が30%超（昨年は26.9%）となり、いずれも過去最高の結果となりました。金額を増やした理由が収入の増加ではなく、「去年あげられなかった」など、ほかの要因であることや、小学校高学年への支出額が増額していることも踏まえると、消費意欲が旺盛な団塊世代を含む50代以上の層を中心に、昨今の景気回復への期待感が膨らみつつあるのかもしれない。

《アンケート調査概要》

調査期間：2014年12月12日～12月16日

調査対象：住信SBIネット銀行の個人顧客

回答者数：1,429名

(内訳 20代：110人 30代：206人 40代：366人 50代：364人 60代：383人)

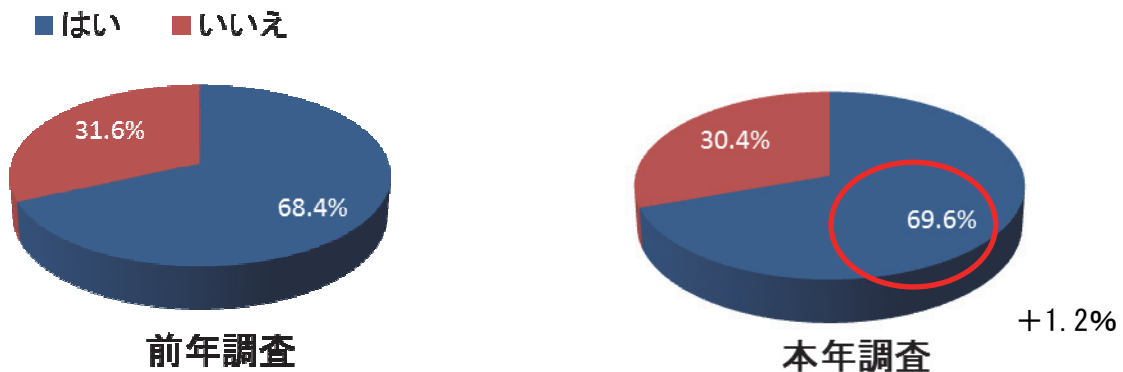
調査方法：インターネットアンケート

調査地域：全国

《アンケート結果》

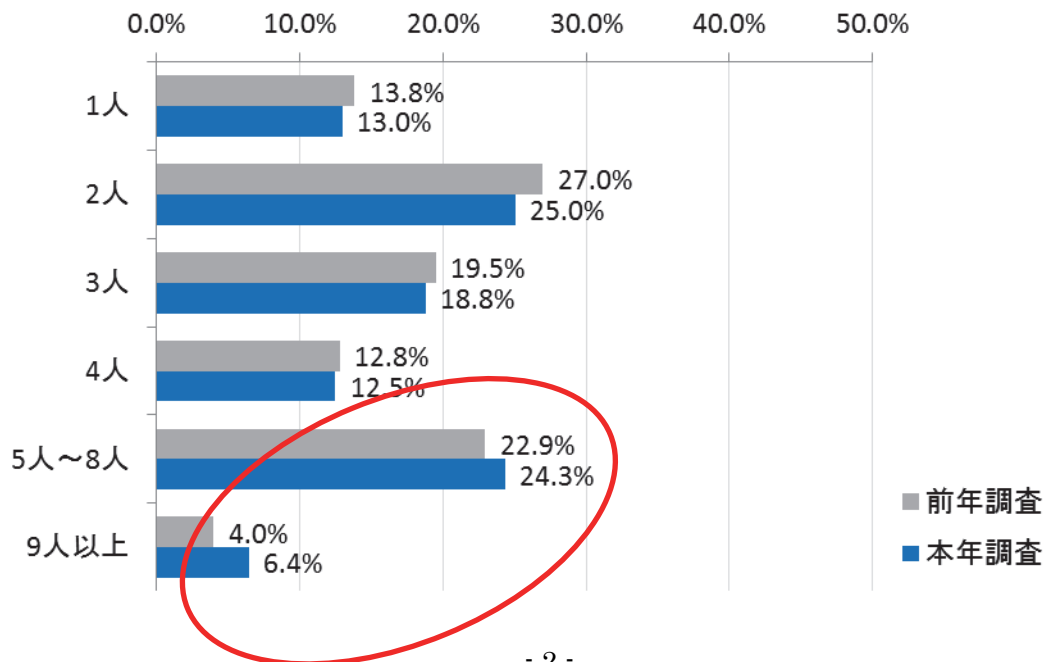
◆誰かにお年玉をあげる予定はありますか？

わずかではありますが、前年調査に比べ「あげる」予定がある人は1.2%増加しました。



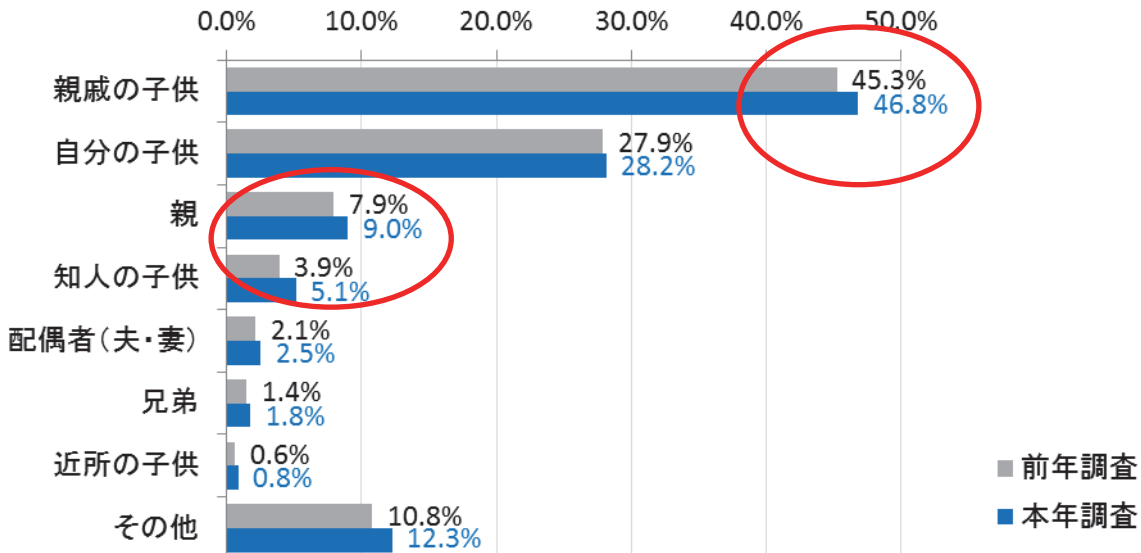
◆何人にお年玉をあげる予定ですか？

5人以上にあげる人が30.7%となり、前年調査(26.9%)に比べ増加しました。



◆誰にあげる予定ですか？（複数回答）

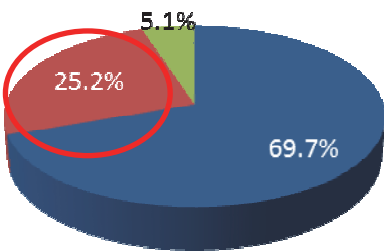
「自分の子供」、「親戚の子供」、「親」のほかに、「知人の子供」にあげる人が増加。また「親戚の子供」のうち、「孫」は10.6%を占めていました。



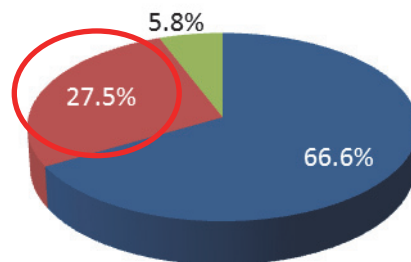
◆今冬あげるお年玉の総額は昨年と比較すると

「増える」と回答した人が2.3%増加し、「減る」と回答した人も0.7%増加しましたが、全体では、「お年玉をあげる額が増える」かたが多くなりました。

■ 変わらない ■ 増える ■ 減る



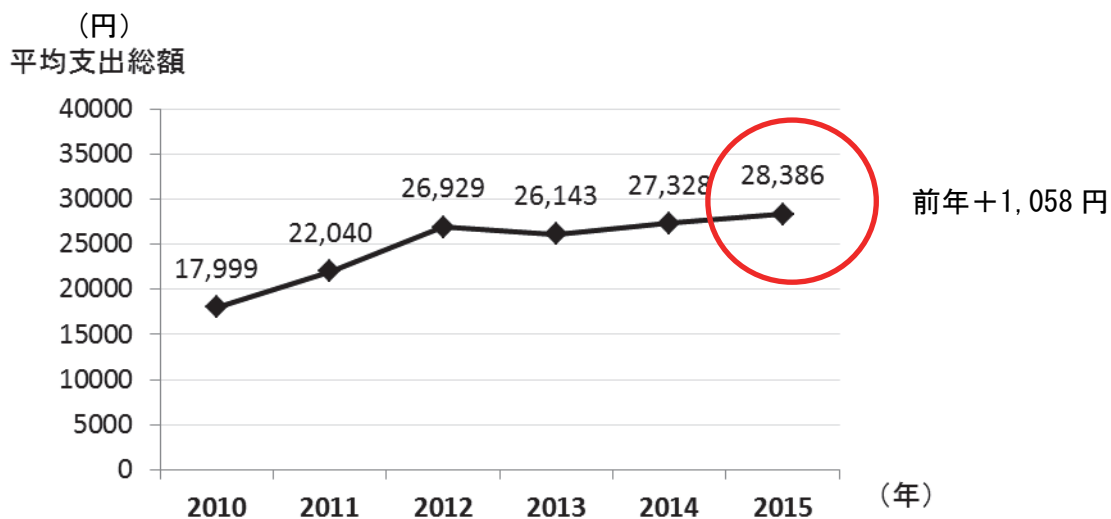
前年調査



本年調査

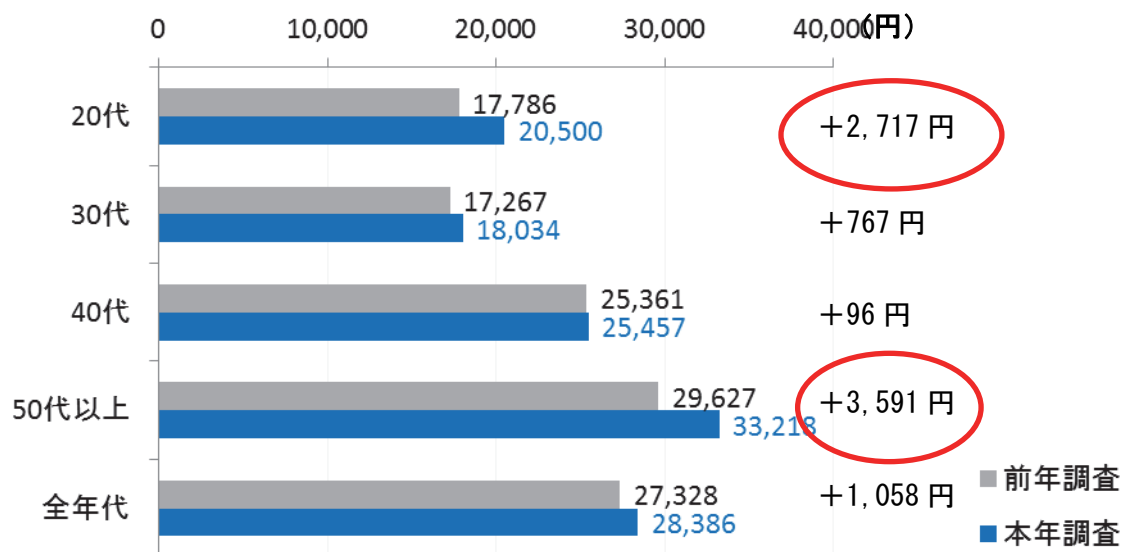
◆平均支出総額の推移

前年調査（27,328円）に比べ、「28,386円」となり1,058円増加しました。



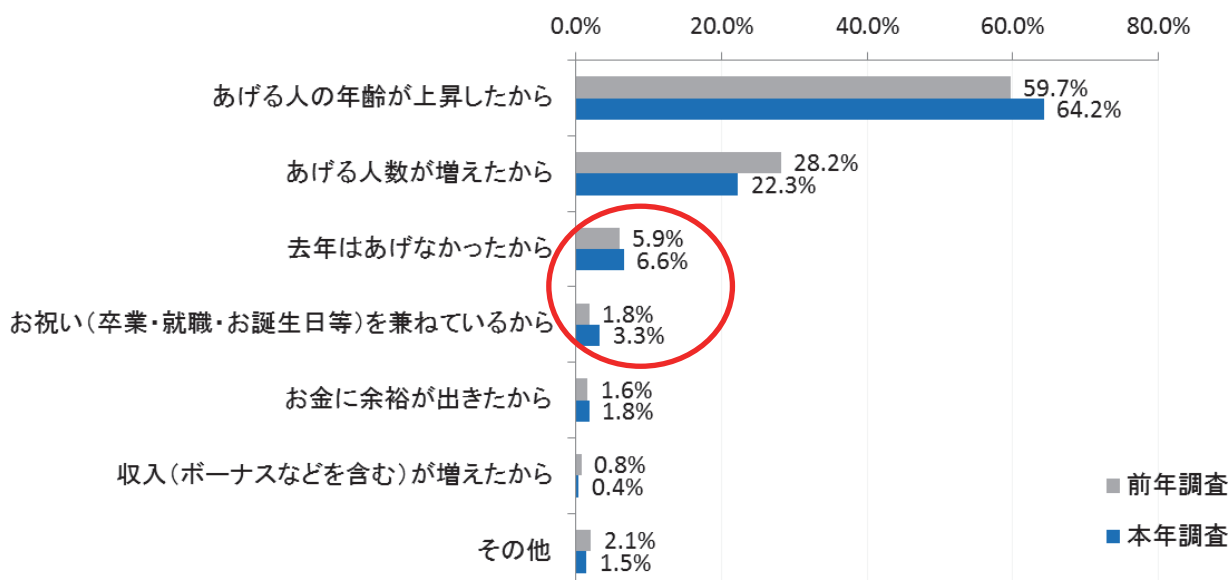
◆平均支出総額 年代別

年代別で平均支出額を昨冬と比較した結果、全年代では1,058円の増加に対し、20代は2,717円、50代以上は3,591円の増加でした。



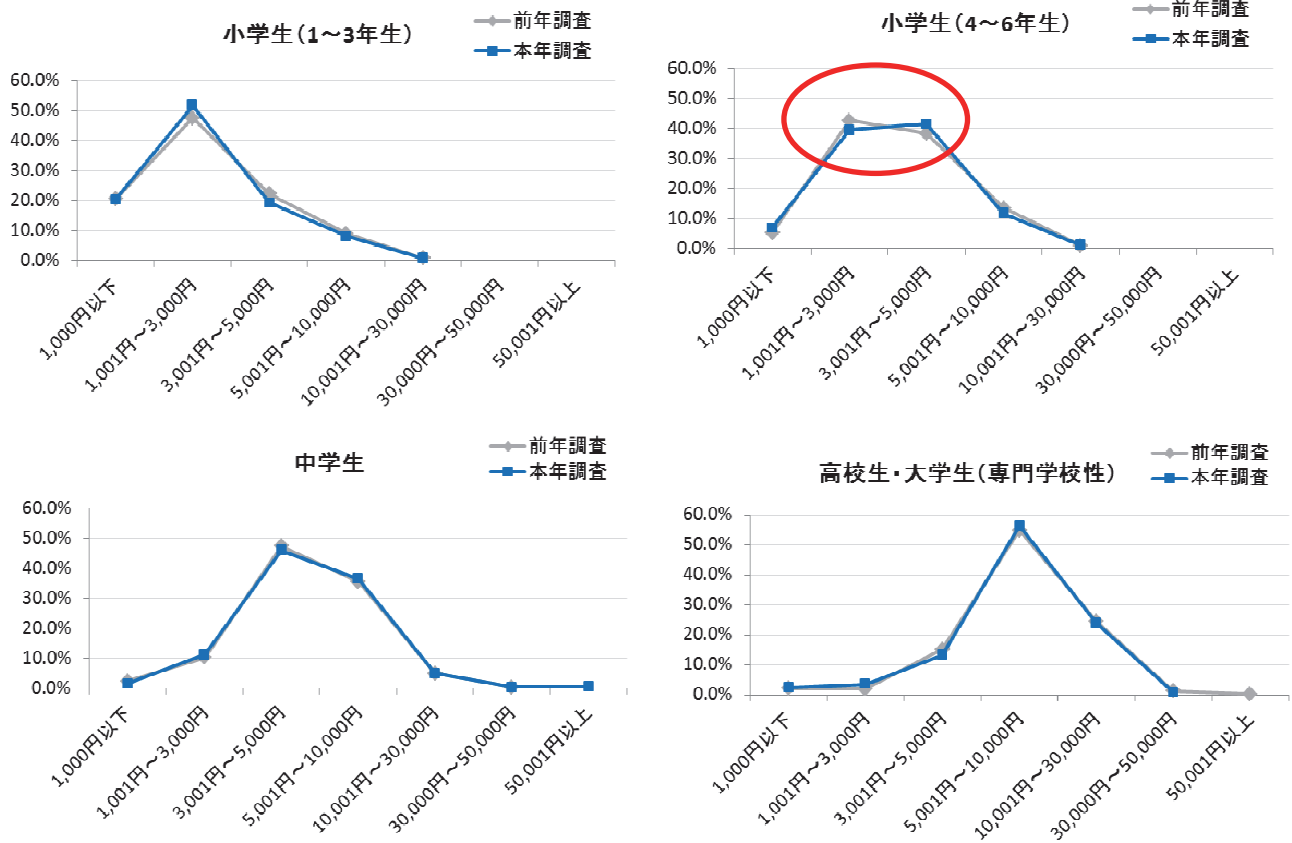
◆増える理由

「あげる人の年齢が上昇したから（64.2%）」「あげる人数が増えたから（22.3%）」といった要因以外に、「去年はあげられなかった（6.6%）」「お祝いを兼ねて（3.3%）」といった、心理的な要因も増加となりました。



◆あげる相手×金額

前年調査に比べ、小学生（低学年）、中学生、高校・大学生（専門学校生）への支出額が変わらないのに対し、小学生（高学年）への支出額が増額していることがわかりました。



【住信 SBI ネット銀行について】
 住信 SBI ネット銀行は、三井住友信託銀行と SBI ホールディングスを出資会社とするインターネット専門の銀行です。
 平成 26 年 11 月 17 日時点で預金総残高(*1)が 3 兆 5,000 億円を突破いたしました。また、預金口座数(*2)は 215 万口座となっております。
 当社は、お客さまに常に使っていただける「あなたのレギュラーバンク」を目指して、更なる利便性の向上と社会の発展に寄与する新しい価値の創造につとめてまいります。

(*1) 円普通預金、SBI ハイブリッド預金、円定期預金、円仕組預金、外貨普通預金、外貨定期預金、外貨仕組預金の合計。外貨預金については住信 SBI ネット銀行所定レートによる円換算後。

(*2) 代表口座の預金口座数。住信 SBI ネット銀行の顧客数に相当。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
 住信 SBI ネット銀行 企画部
 TEL:03-6229-1247